

特定健診・がん検診はお済みですか？

今年度の特定健診・がん検診の受診券が使用できるのは、令和6年3月31日まで！



今年度の特定健診やがん検診をまだ受けていない人は、忘れずに受診しましょう。

問い合わせ 健康福祉課健康増進係 (☎025-250-2350)

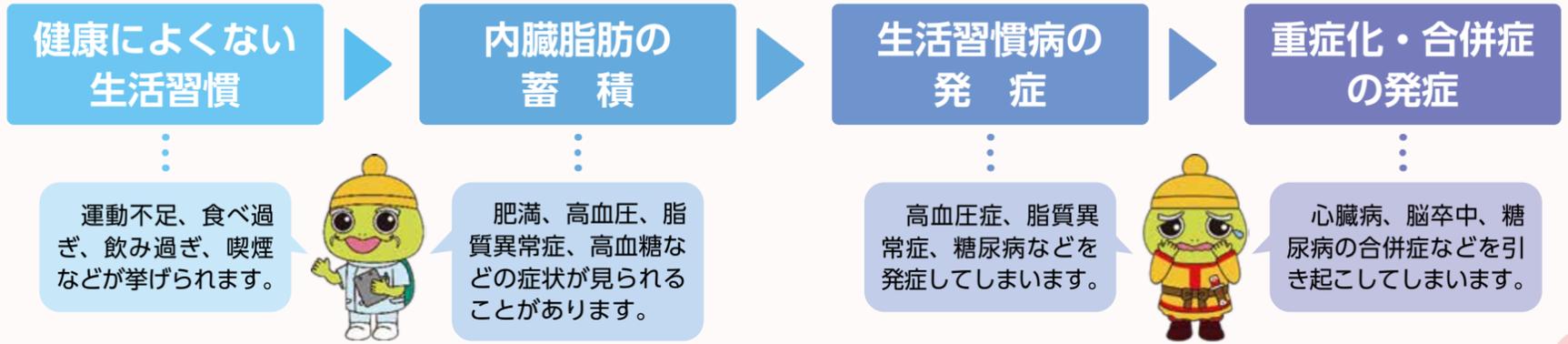
東区応援団長 めたりん

特定健診

生活習慣病の要因となる「メタボリックシンドローム」の予防・解消に重点をおいた健診です。

生活習慣病は気づかないうちに進行し、脳卒中や心筋梗塞、糖尿病などの合併症を引き起こすリスクが高まります。生活習慣病を予防するために、毎年健診を受けましょう。

動脈硬化が進行します



特定健診の対象と自己負担額

対象 (令和6年3月31日現在の年齢)	40歳～59歳	60歳以上
40歳以上の新潟市国民健康保険加入者	500円	無料
新潟県後期高齢者医療制度加入者	無料	
生活保護受給者など	無料	

社会保険に加入している人は、健康保険証の発行元にお問い合わせください。

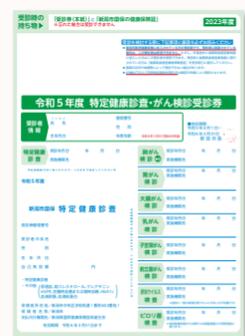


特定健診・がん検診の受け方

- ステップ1** 受診券と「検診いっ得」をお手元に用意します。
- ステップ2** 「検診いっ得」の14ページ以降の委託医療機関名簿から選び、電話で受診の予約をしましょう。
- ステップ3** 予約した医療機関で健(検)診を受けましょう。



案内冊子「検診いっ得」



受診券 ※加入保険の種類によって色が異なります

市では、国民健康保険加入者や職場でがん検診を受ける機会がない人へ、受診券、案内冊子「検診いっ得」などが入ったA4サイズの白い封筒をお送りしています。

各種検診を受けられる医療機関・検診の種類、日程、対象年齢・持ち物などは「検診いっ得」に掲載されています。

受診券を紛失した場合は再発行できますので、健康福祉課健康増進係までお問い合わせください。

がん検診

種類 肺がん(結核)、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん、前立腺がん、肝炎ウイルス検査、ピロリ菌検査

対象 40歳以上で、下記のいずれかに該当する人です(子宮頸がんは20歳以上)

- 1 新潟市国民健康保険加入者
- 2 新潟県後期高齢者医療制度加入者
- 3 生活保護受給者など
- 4 職場や被扶養者向けのがん検診の機会がない人

がん検診の自己負担額は検診の種類ごとに異なります。対象年齢や料金などは「検診いっ得」の2ページをご確認ください。

